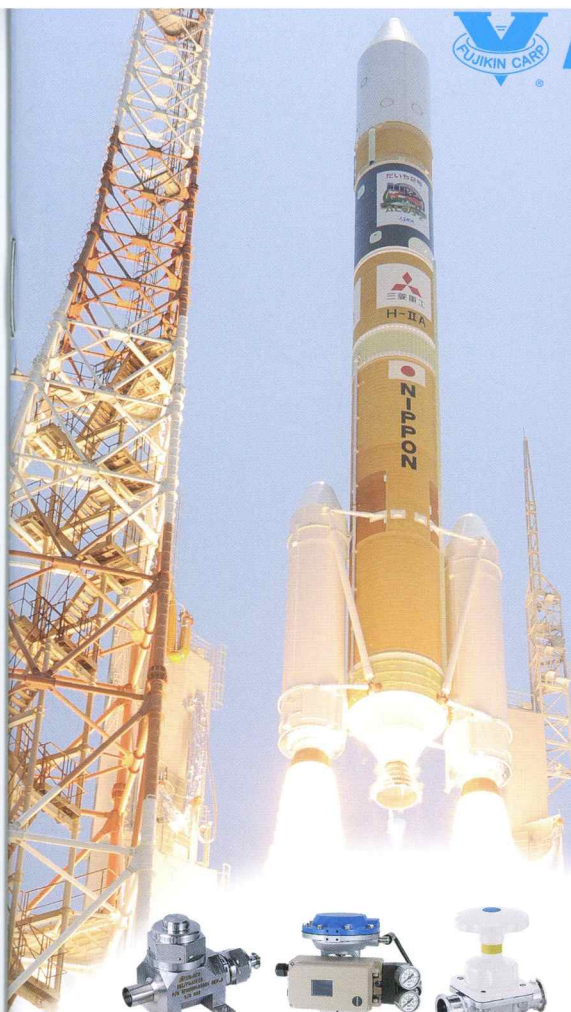




Fujikin.

めざすのは、  
オンリーワン



E

Why do not you challenge to dream?

# 夢に挑戦しませんか!

どこまでも大きな夢に向かって  
真剣に挑戦できる企業、**フジキン**

現代社会の基盤を担う超精密ながれ(流体)制御システム。  
その世界のトップランナーです。

★ **ノーベル賞**に  
チャレンジ!

★ **新たな技術**を  
生み出し、  
事業を起こす!



Fujikin Corp Group

Internet

“Beyond the Flow”  
of Things™

★ **宇宙飛行士**を  
めざす!

★ **企業経営者**として  
**世界**を駆ける!

★ **技術**の力で  
世界をより良く  
変えていく!

こんなことは、今のあなたにとって途方もない夢物語でしょうか?  
しかし、**フジキン**では決してありえない夢ではないのです。  
未来を先取りした最先端技術で、世界を動かす。  
そして、その先に夢物語を現実にしようとする真剣な想いがあります。  
ありえない夢に、本気で挑戦できる企業、**フジキン**です。

# 自分たちが 未来を創る と豪語できる会社。

## Products

### 半導体業界

世界に誇る日本の半導体技術。その基盤を支えているのが、**フジキン**のモノづくりです。たとえば、清浄度世界No.1を誇るクラス1のウルトラスーパークリーンルームから生み出される「ウルトラピュアバルブ」。組立から検査まで一貫してこの中で行うことができ、一切のゴミや油脂分をシャットアウトしています。そして、製造ラインで超微量のガスを正確無比に制御することで、半導体の製造に不可欠な存在となっています。

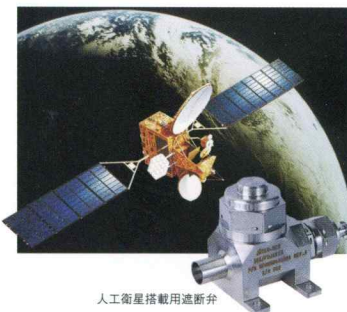


ウルトラスーパークリーンルーム

AIoTで“ながれ”を創るのは**フジキン**だけ。

### 宇宙創造開発業界

**フジキン**は、1976年にロケット用バルブ機器を初めて国産化したメーカーです。以来、宇宙開発業界の発展を先進技術で担ってきました。これまでに種子島宇宙センターにロケット燃料の制御バルブや、宇宙空間で使用する生命維持装置など向けに6000台以上のバルブ機器を納入しています。このほか、NASA(アメリカ航空宇宙局)が打ち上げたスペースシャトルの実験用設備向けに多数の超精密ながれ(流体)制御システムを納めています。



人工衛星搭載用遮断弁

超精密ながれ(流体)制御システムで世界トップシェア。宇宙ロケットから半導体、新エネルギー、医薬品からライフサイエンス分野、IoT分野まで最先端のモノづくりを支えているのは、**フジキン**。

創業以来、**フジキン**は時代の「ながれ」に応じて、さまざまなバルブ機器を生み出してきました。1953年に特許を取得した「ニードルバルブ」をはじめとして、時代をリードする製品を開発してきたことで、世界で最も使用されるバルブ機器メーカーとなったのです。その志は今なお変わることなく、これからも「自分たちが未来を創る」という信念のもと、新たな製品を創造し続けていきます。

### 新エネルギー業界

技術革新が急速に進む新エネルギーの世界。なかでも水素ガスをエネルギーに用いる燃料電池は今後、飛躍的な発展を遂げるものと考えられます。**フジキン**は、早くから水素ガスの流体制御に関する研究開発に取り組み、超高圧水素ガス適合バルブ機器の製品化を進めてきました。また、二次電池として普及が著しいリチウムイオン電池の製造プロセス向けでも、**フジキン**のバルブ機器が重要な地位を占めています。



超高圧水素ガス適合コントロールバルブ

### 医薬品・バイオ業界

厳重な管理基準のもとで生産される医薬品。高い安全性を保証し、環境にやさしいプロセスを実現するために、**フジキン**の無菌プロセスバルブ機器が活躍しています。その一つ「ソフラム®弁(ソフトダイヤフラムバルブ)」は、医薬品や食品などの製造ラインの無菌化を可能にするために広く採用されています。また、バイオテクノロジーの分野でも用いられ、一歩先の技術革新をしっかりと支えています。



ウエアダイヤフラムバルブ

### ライフサイエンス事業

先端技術で時代を創ってきた**フジキン**の新たな挑戦。それがライフサイエンス事業です。これまで培ってきた研究やソフト開発、更にはネットワーク技術を活用し、超音波診断装置やRan's Night Selfさらには遠隔読影システム、X線関連装置、ピクトグラム&ベットサイド情報システム等の製品化を進めております。今後も自社技術を応用し医療業界における革新的なサービス販売創業者を目指して参ります。



超音波診断装置 (MUSシリーズ)

エコー画像(一例)

Ran's Night Self

# 世界での 貢献をめざす と確信できる会社。

日本国内はもとより海外でも、**フジキン**の技術と製品が広く用いられています。

**フジキン**の製品は、国内にとどまらず世界各国で活用されています。超精密ながれ(流体)制御システムの分野では、世界シェアの43% (2017年3月現在)を占めるトップメーカー。世界が認めた最先端の技術でグローバル・ネットワークを構築しています。

そして、**フジキンカープグループ**の世界戦略を支えているのが、「世界 本モノづくり"ヘキサゴン体制"」です。時代をリードする研究開発と生産を国内で展開する一方、米国やアイルランド、ベトナムなどでも生産拠点を確保。「国際技術集積企業連合体」として、世界のどこでも国内と同様の性能、品質の提供を可能にしています。

## Global Company



2013年 内閣総理大臣表彰  
第五回 ものづくり日本大賞  
経済産業省「優秀賞」海外展開部門受賞

### 国内ネットワーク

- 総本社 (大阪市北区)
- 新本社 (東京都千代田区)
- 本店 (大阪市西区)
- 本部 (京都市)
- 大阪工場 東大阪 (大阪物流センター)
- 東北工場
- 大阪工場 柏原
- 万博記念 つくば先端事業所 (つくば物流センター)
- 大阪ハイテック 研究創造開発センター

### 海外ネットワーク

- Carten Controls Ltd. (アイルランド)
- 韓国サービスセンター
- 上海チャイナサービスセンター
- 台湾サービスセンター
- ベトナム工場
- アメリカ コネチカット工場 US Connecticut Factory
- アメリカ サービスセンター
- US Connecticut Factory (アメリカ)
- US Service Center (アメリカサービスセンター)
- FUJIKIN BAC NINH INCORPORATED (ベトナム)
- US Service Center (アメリカサービスセンター)
- Fujikin Vietnam Co.,Ltd. (ベトナム)
- China Service Center (上海チャイナサービスセンター)
- Taiwan Service Center (台湾サービスセンター)
- Fujikin Korea Service Center (韓国サービスセンター)
- TK-FUJIKIN CORPORATION (本社工場)
- TK-FUJIKIN CORPORATION (新工場)
- Carten Controls Ltd. (アイルランド)

# 夢が仕事の 原点 と豪語できる会社。

## 環境制御技術による キャビア・フィッシュ(超 ちょうざめ)の養殖

絶滅危惧種であるチョウザメ。その完全養殖を世界で初めて成功させたのがフジキンです。超精密ながれ(流体)制御システムと環境制御技術を活用することで、チョウザメにとって理想的な生育環境を実現しました。フジキンでは、自社で養殖しているチョウザメを「キャビア・フィッシュ(超 ちょうざめ)」と命名。種苗生産を行うことで、稚魚を養殖業者の方々へ、また育成した若魚およびキャビア用抱卵活魚を外食産業の方々へ販売しています。



伊藤記念 つくば先端事業所

### ● フジキンの環境制御技術 ●

#### 徹底した水質管理

飼育環境を自然に近づけるため、元来の生息地であるロシアの大河に合わせた「ながれ」で水質を管理。魚にストレスを与えない環境で養殖を行っています。

#### マイクロチップで魚体管理

生まれてくる稚魚は親とともにマイクロチップで個体管理。フジキンの魚はお召し上がりいただく魚だけでなく、その親までも生産履歴をしっかり管理しています。

#### ● チョウザメとは？

3億年前から地球上に存在する魚「チョウザメ」。主としてカスピ海、黒海で採取される古代魚であり、その卵はキャビアとして広く世界で珍重されています。分類学上ではサメ科とは異なり、シーラカンスと同じ古代魚の残存種といわれ、体長は普通1m~2mですが、種類によっては5mをこえ、150歳まで生きものもいます。西洋では王侯貴族の中でロイヤルフィッシュと呼ばれ、中国でも鱈魚(エンペラーフィッシュ)と呼ばれ、魚肉の美味しさはもちろん、貴重な食材として提供されてきました。



第1回ニッポン新事業創出大賞・企業部門特別賞受賞。



全ロシア水産企業・経営者・輸出協会より表彰頂きました。

フジキンにしか挑戦できない夢が豊富にあります。

超精密ながれ(流体)制御システムの研究開発で培った最先端の技術。それらが今、さらなる飛躍を遂げつつあります。フジキンにしかできない夢の実現に向けて、大きな挑戦が相次いで始まっています。皆さんが活躍できる場は、いくらでもあります。フジキンやりがいのある仕事ができます。

# Dream

## 水素社会の実現に向けたフジキンの技術



水素充填機 (ディスプレイ)

燃料電池自動車



99.9MPa (約1000気圧) 調整弁

フジキンは、1980年代からロケットエンジンの燃焼試験設備などの製造を通じて、超高压水素ガスの流体制御技術を磨いてきました。これによって、純国産ロケットの開発に大きく貢献してきたのです。また、2000年代からは水素ステーションの製造に取り組み、他社に先駆けて水素時代の到来に向けた技術開発に邁進してきました。今、燃料電池自動車の実用化が始まっている中で、フジキンは圧倒的な技術力で新たな時代の扉を開けようとしています。

### 超高压水素ガス適合バルブ機器



UPG+継手

99.9MPa フィルター

99.9MPa チェックバルブ

ティーユニオン

エルボユニオン

99.9MPa 手動バルブ

50MPa UPG+継手付 手動バルブ

99.9MPa遮断弁 (コンパクトタイプ)

## トヨタFCV「MIRAI」を導入

フジキンは、超高压水素ガスの超精密ながれ(流体)制御システムの分野です。多数の製品を供給。水素社会の発展に大きく貢献しようとしています。その象徴として、フジキンではトヨタ自動車から新たに発売した燃料電池自動車「MIRAI」を社用車としていち早く購入。水素社会の実現に向けて一歩を踏み出しています。



# オンリーワンを めざします

## Promotion

フジキンが展開する「ランチェスター戦略」。それはフジキン独自のブランド戦略とエリア・マーケティングのこと。商品およびサービスの徹底した差別化で、市場の信頼を勝ち取る戦略です。国内では、全国の主要都市に営業拠点を設けて、きめ細かな対応でお客様のニーズに応えています。一方、海外でも主要都市に営業ネットワークを設けて、市場ごとのニーズに即した製品をご提供しています。



本店(大阪市西区) 本部(京都市) 総本社(大阪市北区) 新本社(東京都千代田区)

### ■ 走るショールーム(スーパーキャラバンカー)

専門知識を要する製品が多いだけに、フジキンでは直販システムを重視しています。そこで活躍しているのが、走るショールームであるスーパーキャラバンカー。お客様のもとへ直接訪問して、商談やサンプルのご提案ができる体制を整えています。



### ■ 世界の主要な展示会に製品を出展

フジキンは、1970年代から欧米の展示会に出展してきました。これによって、世界の大手企業との連携や技術交流をいち早く手がけ、海外市場の開拓に努めています。また、近年は欧米に加えて、経済成長が著しいアジア各国の展示会にも積極的に出展しています。



年間で約50回  
展示会を実施

## 社会貢献(CSR)の思いを伝える活動

周年事業として、博覧会への出展・参加を積極的に行っています。



### 1985年 創業55周年記念事業 科学万博「つくば'85」に出展

創業55周年記念事業として「科学万博つくば'85(テクノコスモス)」に大阪先端企業グループの一員として出展(史上初の異業種共同出展)参加し、好評を博しました。(テーマ=超と極の世界)



### 1990年 創業60周年記念事業 国際花と緑の博覧会(花の万博)に出展

創業60周年事業として出展。だるまど〜むは、子どもたちに大人気でした。



### 2005年 創業75周年記念事業 愛知万博「愛・地球博」協賛参加

大阪大学大学院工学研究科 生命先端工学専攻 小林昭雄教授によるアニメーションを通して体験学習開催やイベントを行いました。



### 2010年 創業80周年記念事業 上海万国博覧会 大阪館に協賛出展

上海万博大阪館に「水のカーテン」を出展しました。  
橋下大阪府知事、平松大阪市長から感謝状(2010年12月1日)



### 2015年 創業85周年記念事業 ミラノ国際博覧会

大阪大学大学院工学研究科 知能・機能創成工学専攻 浅田稔教授によるダ・ヴィンチミュージアムネットワークに協賛

#### ●レオナルド・ダ・ヴィンチ アンドロイドプロジェクト

イタリア、ルネサンス期の天才的な芸術家であり、発明家であるレオナルド・ダ・ヴィンチ。その人物像を「アンドロイド(人間酷似型ロボット)」によって、現代に復活させる壮大な試みです。世界に誇る大阪のロボット技術が、世界の子どもたちに無限の夢を提供していきます。



## TOPICS

### TBS連続ドラマ「下町ロケット」に フジキン 万博記念つくば先端事業所が 撮影協力! [2015年10月~12月放映]

ロケットエンジンのバルブも撮影用に創るなど、フジキンも様々な協力をしました。ドラマの視聴率は20%を超える人気ドラマとなりました。



▲帝国重工 宇宙航空部の設定で撮影されました。

◀撮影用のバルブもフジキンが製作!

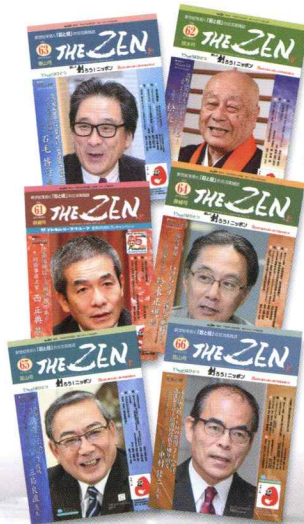
## 社会貢献活動(CSR)の新たな試み

事業を通じて社会に貢献できる企業をめざす。

**フジキン**は、自社の技術や取り組みを広く社会に発信する啓蒙活動に取り組んでいます。



ビッグサイズで見やすいカレンダー。その実用性と豊富に盛り込まれた情報が高く評価されています。これまでに日本産業広告賞を受賞しています。



## THE ZEN

新たな時代の指針となる「超と極」の交流実践誌「THE ZEN」。毎号、技術革新に挑む企業の姿などを紹介しています。新産業時代といわれる現代をリードする媒体として注目を集めています。

日本を代表する各界のトップリーダーのインタビューを掲載。

## ながれとともに ながれをこえて

創業70周年を記念して、**フジキン**の事業内容である「超精密ながれ(流体)制御システム」にちなんで創刊しました。技術情報誌として「本モノづくり」に挑戦する企業などを紹介しています。



## New テクノマート SQ

創業80周年を記念して創刊した、Newテクノマート情報誌「創」。毎号、知財・人財宝®・技財・資財などに関する最新の情報を掲載し、日本におけるモノづくりの未来を応援しています。

## メールマガジン「フジキンのながれ」

超精密ながれ(流体)制御システムの技術情報をお届けする「フジキンメールマガジン」。**フジキン**からの技術提案をはじめとして毎月、バルブに関する情報を提供しています。

## 官学産の交流で、新たな価値の創造をめざす グランフロント大阪の「ナレッジサロン」

JR大阪駅前のグランフロント大阪にある「ナレッジサロン」。分野を越えた人々との交流の場として注目を集める会員制サロンです。**フジキン**は、この場を社員のために確保。さまざまなキーパーソンとの出会いや結びつきを通じて、新たな価値の創造をめざしています。



## 社会貢献活動(CSR)の新たな拠点



# 創庵

FIRST CLASS GUEST ROOM OF FUJIKIN

JR大阪駅前にあるグランフロント大阪(うめきた)。ここに社会貢献活動を展開する拠点があります。「フジキンうめきたナレッジセンター」をはじめ、「うめきた創庵」などのスペースを通じて、さまざまな活動をサポートしています。

## クラブ活動

各地の事業拠点では、さまざまなクラブ活動を活発に行うことで、社員同士の交流を深めています。



ロードレース



テニス



ソフトボール



フットサル

主な活動例

テニス、野球、ソフトボール、フットサル、ボーリング、卓球、釣り、華道、マラソン、バドミントン、ロードレース、バレーボール

## 次世代の技術を培う普及啓蒙活動

社会の未来を見すえて、事業による収益の一部を社会への還元にあてています。

### ■フジキン小島・小川科学教育振興基金

大阪コミュニティ財団を通じて、大阪府下の理工系学生(大学・高专)への図書の新着を行っています。

### ■次世代の育成支援活動

理科授業に対する関心を高めてもらうため、教育施設での「出前授業」をはじめ、学生の展示会見学などに参加。また、パルプを通じて、科学技術や産業に対する興味を深めてもらうための取り組みも行っています。



### ■謝恩植樹

周年記念などを通じて、全国の主要な神社や仏閣への寄進とともに、社木・富士桜の植樹運動を展開しています。



### ■"宇宙の摂理への想い"科学と宗教の立場

フジキンカープグループは、高野山大学様とご縁をいただき、高野山大学フジキン小川修平記念冠講座を開講。多くの皆さまと共に、科学と宗教をテーマに啓蒙活動に取り組んでいます。



第2回、第4回、第5回、第9回会場の大阪市中央公会堂



ご講演の様子



第3回、第7回、第8回会場のコンプレックスセンターがあるグランフロント大阪



約600名ものお客様にお越しいただきました



## 主力製品のひとつである半導体 製造機械向け装置の量産化に挑む



### → 仕事、ここがポイント

半導体素子の心臓部の加工に用いられる「高温対応圧力制御式ガス流量制御器」(FCS<sup>®</sup>-P)。250℃という高温までの流量制御を高精度かつスピーディに行うことができます。これはバルブ業界で初めて製品化に成功したものです。佐々木慎一郎が手がけているのは、この装置の量産化です。半導体メーカーの期待は大きく、これからのIT(情報技術)を支える根幹技術の一つです。ちなみに、高温用FCS<sup>®</sup>-Pは2010年の「超モノづくり部品大賞 機械部品賞」を受賞しています。



### 佐々木 慎一郎 Shinichiro Sasaki

わがづくり(技術)部門 大阪工場 柏原 実戦技術開発センター 実戦M3C 創造技術課  
(2010年入社 / 工学部 物理工学科卒)

#### My Private

大学の4年間を京都で過ごしました。勉強とアルバイトを両立させて、忙しいながら充実した時間だったと感じています。

## 入社後、社会人ドクターの 制度を活用して、母校で博士号を取得



### → 仕事、ここがポイント

フジキンでは、取得にした資格に応じて手厚い手当を用意するなど、社員の向上心を積極的に応援しています。また、河嶋将慈のように、社会人ドクターの制度を利用して、国内の大学に研究員として在籍して博士課程を修了した社員もいます。さらに、挑戦する気持ちのある方には海外留学のチャンスも用意。社員のやる気をどこまでもバックアップします。フジキンは「こんなことに挑戦したい」という皆さんの夢を夢だけで終わらせません。



### 河嶋 将慈 Masayoshi Kawashima

わがづくり(技術)部門 研究創造開発本部 大阪ハイテック研究創造開発センター メカトロックチーム  
(2010年入社 / 工学研究科マテリアル生産科学専攻修了)

#### My Private

趣味は旅行です。連休などを利用して各地を訪ねるのが楽しみとなっています。学生時代は勉学のほか、囲碁のクラブで活躍していました。勝負の先々を読んで、神の一手を究めるのが囲碁の醍醐味です。

大学で学んでいた時から、研究開発に取り組める職に就きたいと考えていました。その折、大学のクラブの先輩でフジキンに勤めている人から「提案が通れば自分で新製品を生みだし、事業を起こすのも夢ではない」と聞きました。話を詳しく聞くとますますその社風に惹かれ、入社することに決めました。

入社してから1年半後、社会人ドクターとして母校の研究室へ再入学しました。新事業を展開するための礎として学位を取得するとともに、研究成果を社内での技術開発に反映させるためです。博士号(工学)を取得した後、新事業部の立ち上げに向けて構想を練っているところです。

私が所属している研究所では、次世代の半導体製造装置に搭載する流量制御装置である「FCS<sup>®</sup>-Pシリーズ」の高機能化をめざして、製品開発に取り組んでいます。お客様のご要望に応えるため、半年から1年をかけて構想力や設計、メーカーの発注、部品加工、電子基板・通信ソフトの開発、サンプル品の評価、そして納品までを一貫して責任を持って行います。サンプル品評価の段階でお客様に実際に使用していただくのです。その際、良い評価をいただいた時はそれまでの苦労が吹飛び、仕事をした甲斐があったと心からうれしくなるものです。

今後の夢は、社会人ドクターコースで習得した技術や現在の研究内容をもとに、新たに光触媒関連の事業を起こすことです。新たにチャレンジしようとする意気込みに対して、会社がしっかりバックアップしてくれる点が社員のモチベーションとなっています。

## 製品の性能、品質に自信を持って、 営業に取り組んでいます



### → 仕事、ここがポイント

半導体や製薬の業界では、製品の製造過程において極めて高度なクリーン環境が求められます。それを実現するための重要なシステムを提供しているのがフジキンです。現在「ウルトラピュアバルブ」をはじめとするシステムの多くが、最先端の製造現場で活躍しています。山中充久が日々行っている営業はこうしたユーザー様を対象にしています。



**山中 充久** Mitsuhsa Yamanaka  
ものづくり(営業)部門 関西支店 営業第3課  
(2007年入社 / 経営情報学部卒)

#### My Private

大学時代はゼミの合宿やフットサルのサークルで活動したことが思い出となっています。会社員になってからは、休日にバイクで各地をツーリングすることが楽しみです。

ゼミの教室にフジキンのパンフレットが置いてあったことから、宇宙ロケットなどスケールの大きなことに取り組むフジキンに魅力を感じました。また、大学の先輩が社員として活躍していたことも入社を決めた理由の一つです。

入社後、工場での研修などを経て、営業担当として大阪や京都で製品の販売拡大に取り組んでいます。これまでに半導体業界や製薬業界を中心に担当し、企業の物づくりの課題に応える提案活動を心がけています。

具体的には、設備機器メーカーに対するバルブ製品の提案、見積もり、納期の調整などを行っています。同時に複数の案件を抱える中で、事前にしっかり準備して、先を見すえた営業活動が欠かせないといえます。フジキンの製品は性能、品質ともに自信を持って提案できるだけに、フットワークの良さを心がけています。

仕事の魅力は日々学びの機会があるという点です。仕事を通じてさまざまな業界における最新の動向を知ることが出来ます。また、お客様をはじめとして数多くの人々との出会いがあり、話を聞くことで視野を大きく広げることができることにやりがいを感じています。最近では水素ガスを用いた燃料電池の話題が出ることでフジキンが多く、の技術、製品が活かせる分野であることから、さらに仕事の幅を広げていきたいと考えています。

営業の仕事にはこれで満足という限界はありません。常に上をめざして成長していくことができます。現状に甘んじることなく、社内、社外から信頼される営業担当をめざしたいです。

## 文系出身ながらバルブの設計業務に 取り組み、大きなやりがい



### → 仕事、ここがポイント

自らの人生を切り拓くのは、自分にほかならないと思います。大学では経済学部で学び、多くの同級生と同様に金融機関で働くことを漠然と考えていました。それが今はCADを駆使してバルブを設計することが私の天職となっています。いわゆる畑違いのことに挑戦するのはそれだけエネルギーを必要としますが、挑戦しようとする強い気持ちがあれば、可能性は大きくなるものだと思います。フジキンは何事であれ、挑戦する社員を大切にしてくれる会社です。



**小山 絵美子** Emiko Koyama  
ものづくり(製造)部門 大阪工場 柏原 設計課  
(2011年入社 / 経済学部 経営学科卒)

#### My Private

学生時代から旅行が好きで、これまでにイタリアやフランスなどヨーロッパ各国や、タイ、韓国などアジアの国々を訪れました。また、野球観戦が好きなので、甲子園球場で阪神タイガースの応援にしばしば駆けつけています。

就職活動では当初、金融機関を考えていました。ところが、新聞記事でチョウザメの養殖に取り組むフジキンを知って興味を持つようになったのです。そこで早速、面接を受けた結果、「この会社ならば自分が活躍できる姿を想像できる」と考え、入社を決めました。

文系出身ではありましたが、配属は設計課となり、アシスタントとしてバルブの設計業務について一から勉強に取り組みました。初めの頃は仕事の内容がまったくわからなかったものの、入社一年目に高圧ガスに関する国家資格を取得して以来、設計業務に深く関わるようになったのです。

現在、工場における設計のアシスタントを務める一方、自ら設計も手がけています。具体的には、お客様からの注文処理を行い、必要とされるバルブの構成内容を製造現場に指示します。また、バルブの強度計算などを含めて、図面の作図を行っています。正確さが求められる仕事だけに情報を一つひとつ確認することが欠かせません。加えて、注文が急増した際、仕事の優先順位を考えることが大切です。

これまで私が着実に成長することができたのは、上司や先輩方から設計の技術をしていぬいに指導していただいたからにはなりません。現在は製品に関する知識をさらに増やすことと、CADによる設計技術の向上をめざして日々、勉強中です。いずれはCAD検定をクリアして設計課の中で信頼される存在になるとともに、フジキンでは海外業務が増えていることから、英語の勉強を通じて海外からの注文にも対応できることを考えています。

## これからの医療に欠かせない 情報システムの導入をサポート



### → 仕事、ここがポイント

フジキンカーブグループにおける新規事業の開拓に挑む眞弓哲青。医療システムという未知の領域を開拓するため、約一年にわたってViewSend ICTにてクラウドシステムなどに関する技術研修を積んできました。そして、先輩社員に同行して経験を積んだ後、ITの専門家として技術サポートに従事しています。入社時から充実した研修を通じて先進技術に関する専門知識をしっかり身につけたことで、医療の現場で活躍することができるのです。



ViewSend医療画像情報ネットワークシステム

### 眞弓 哲青 Tetuo Mayumi

ICT事業本部 医療ソリューション事業部(フジキンソフト)  
(2013年入社/情報工学部 情報システム工学科専攻修了)

#### My Private

趣味は学生時代から行っている空手のほか、ランニングです。学生時代は研究室で超伝導など専攻分野の研究活動に熱中したほか、部活動で後輩の指導に努めました。最近は料理も趣味で、休日など食事づくりを楽しんでいます。

大学院のとき、学会のポスター展示の会場で、**フジキン**の人事部の人と出会い、ユニークな会社の存在を知りました。事業内容や経営方針、将来のビジョンについて知れば知るほど会社の魅力にひかれて、ついには入社を決意したのです。

現在、**フジキン**のグループ会社である**フジキンソフト**にて、ライフサイエンス事業に取り組んでいます。新規事業である医用画像管理システムや遠隔医療システムに関するビジネスを軌道に乗せるのが使命です。医療画像情報の管理やレントゲン画像の遠隔読影の技術は、医療の現場で進みつつある病院と診療所との「病診連携」で重要な役割を果たすものです。

具体的には、医療機関に各種システムを設置するとともに、技術サポートを幅広く手がけています。医療機関において、クラウドシステムなどIT(情報技術)の普及が急速に進む中で、**フジキンソフト**ではベンチャー企業であるViewSend ICTとの技術提携を通じて、先進の遠隔医療を推進しています。これからの医療を支える重要なシステムを担っているだけに、日々、患者さんの命を預かっているという気持ちで業務に取り組んでいます。そして将来性のある仕事に取り組めることに、大いにやりがいを感じています。

現在、仕事のかたわらクラウドシステムに関する認定資格の勉強を行っています。私がめざしているのは、技術営業として先進の医療システムの普及に邁進し、次世代の医療に貢献していくことです。この上ない大きなチャンスを活かして、「医療システムの**フジキン**」を確立していきたいと考えます。

## 挑戦する社員の声

### ものづくり(製造)部門

### 設計に対する視野が広がる仕事



万博記念 つくば先端事業所

### 近藤 研太

バルブのメーカーでありながら、世界で初めてキャビア・フィッシュ(鮭ちようざめ)の完全養殖に挑戦している点に興味を持ったのが入社のかきかけです。現在、新製品の開発やお客様から依頼された試験を手がけています。開発の過程で問題が生じた場合、原因の究明や対策は臨機応変に対応する必要があります。それが面白くもあり、厳しくもあるところです。業務を通じて、設計という仕事に対する視野が広がっていく点にやりがいがあります。今後、新製品に関して設計から試験まで一貫して携わることをめざしています。

(2008年入社/工学部 機械航空創造系学科卒)

### ものづくり(製造)部門

### 先輩社員が元気に働く姿を見て入社



東北工場

### 鈴木 貴之

卒業研究や論文の作成で時間のない中、企業見学で**フジキン**の工場を訪れました。その際、若い社員が元気に働いていて、人間関係の良さを実感しました。それが入社した一番の理由です。設計部門の配属となった後、ICチップなどを量産する半導体製造装置に組み込まれるIGS(Integrated Gas System)の設計をしています。装置に関わる配管や加工品、配線などさまざまな設計図を作成しています。単に図面を描くだけでなく、流量計算など多岐にわたる課題に挑戦できるところが仕事の魅力といえます。

(2009年入社/工学部 物質化学工学科卒)

### ものづくり(製造)部門

### キャビア・フィッシュ(鮭ちようざめ)の増養殖事業に挑戦



万博記念 つくば先端事業所

### 山下 勝正

水産分野を専攻していたため、この分野で身を立てたいと考えたものの、国内では就職先が限られ、悩んでいました。その際、出会ったのが**フジキン**でした。研究室の先生から勧められたこともあり、入社を決意したのです。念願がかなって、現在、キャビア・フィッシュ(鮭ちようざめ)の増養殖事業に挑戦しています。生体に関する論文などを片端から読み込む一方、生け簀での飼育作業を行っています。生体を扱う難しさを日々実感しつつ、増養殖に向けた課題を一つずつ解決していく仕事に大きなやりがいを感じています。

(2010年入社/水産科学院 海洋応用生命科学専攻修了)

### ものづくり(製造)部門

### 開発への思いと、将来性を強く感じて入社



大阪ハイテック研究  
創造開発センター

### 田仲 一照

**フジキン**の事業内容を見て、BtoBの「メーカー」で「半導体関連」さらに「開発部署」があるという点に心を惹かれました。半導体関連産業は、技術力・信頼性が非常に重要な業界で、且つ日本が先端を行っている分野であり、将来性を強く感じました。私は、機械メカニズムが好きで、仕事としてずっと好きな事に携わっていただけるのが一番の喜びです。こうじゃないかな?と予想を立てながら仕事を進めて、正解が得られた時は、特に気持ち良く大きな達成感とやりがいを感じます。

(2014年入社/工学部 応用理工学科卒)

### ものづくり(製造)部門

### 調達システムを根本的に変えていく



革新実戦購買部  
(TPMPS)

### 牛尾 将義

**フジキン**の営業担当の人が、大学院の研究室に製品の紹介に来たのが**フジキン**を知ったきっかけです。半導体業界のモノづくりにおいて、なくてはならない存在であることを知って入社を決めました。現在、購買部に製品調達業務を担当しています。手がけているのは、受注に先立って製品を生産する仕組み作り。生産システムを抜本的に改革することで、先を見すえたモノづくりによって受注量の変動に的確に対応できる体制を構築しつつあります。今後、全社的な調達システムの構築をめざしていきます。

(2012年入社/融合科学研究科修了)

## 挑戦する社員の声

### ものづくり(製造)部門



万博記念 つくば先端事業所  
ライフサイエンス創造開発事業部  
坂部 俊郎

### まだ世の中になかった製品を創造したい

入社の動機は「社内からノーベル賞受賞者を輩出する」という高い志に共感したからです。また、国内のバルブメーカーで唯一研究所を設置している点から、革新的な研究開発に取り組めると考えました。現在、新規事業であるライフサイエンス創造開発事業部にてX線撮影装置の開発に挑戦しています。関連情報を集めて開発業務に役立てるのが仕事です。今後、要素技術の開発とともに、製品の設計から生産体制の確立、医療現場への導入などを手がける中で、新たな事業を創り出したいと考えます。

(2014年入社/工学部研究科 原子核工学専攻修了)

### うりづくり(営業)部門



TK-FUJIKIN CORPORATION  
神谷 尚希

### 従来の方法に固執せずに海外業務にトライ

留学から帰国後、「国際キャリアフォーラム」で就職活動を行い、**フジキン**を知りました。説明会を通じて楽しそうな会社と感じたことで入社を決めました。現在、韓国にて駐在員として営業活動および技術支援を担当しています。通関や輸送、商流など幅広い面で勉強の日々です。従来の方法に固執することなく、新しい方法や改善を提案することができ、成果につながった時に仕事の楽しさややりがいを感じます。お客様の声を大切にして、新たな製品を開発メンバーと一緒に開発していきたいと考えます。

(2007年入社/芸術工学部 工業設計学科卒)

### うりづくり(営業)部門



営業第7本部 近畿ブロック  
京都中央営業所  
森 友里絵

### 大学の先端研究への貢献をめざして

大学時代、学業に加えて少林寺拳法のサークル活動に打ち込んでいたことから、就職活動は出遅れてしまいました。その時「前向きで運のいい人」というキャッチフレーズで求人していた**フジキン**に出会い、社員の皆さんの人柄に好感を持ったことから入社を決めました。入社後は、セールスマン(SP)として、大学の研究室を中心にバルブ機器の営業活動を行っています。さまざまな先端研究に取り組んでいる先生方に役立つ提案を心がけ、その結果として提案が実を結んだときに大きなやりがいを感じています。

(2012年入社/文学部 仏教学科卒)

### かち(価値=ご利益)づくり (財務・経理)部門



総本社 経理課(売掛)  
稲田 瞳

### 社風がユニークで将来性がある会社と確信

大学の就職課の先生に勧められたのが、**フジキン**を知ったきっかけです。社風がとてもユニークで、将来性のある会社だと確信して入社しました。経理課への配属となり、当初は不安でしたが、上司からアドバイスを受けて仕事に取り組めるようになりました。担当しているのは、お得意先様への請求書発行から入金後の売掛残高の管理です。国内だけでなく、海外から電話による問い合わせが来ることもあり、ある程度の語学力が必要です。引き続き、向上心を忘れずに自信と責任を持って仕事に取り組みます。

(2008年入社/文芸学部 文化学科卒)

### ねた&ネットづくり (ソフト・情報)部門



フジキンソフト株式会社  
秋葉原テクニカルセンター  
長谷川 卓也

### 社会に役立つ情報システムを構築したい

就職氷河期だったため、就職活動は苦労しました。大学の就職課で**フジキン**のことを知り、事業内容を見て関心を持ったほか、人事担当者の熱意を感じて入社を決めました。現在、医療関係のIT構築を担当しています。技術職ではありますが、お客様を訪問し、さまざまな提案を行っています。お客様の業務上の課題に情報システムで対応していくことで、感謝の言葉をいただくのが一番のやりがいです。今後、業務に必要な資格を着実に取得していき、社会のためになる仕事をめざしていくことが夢です。

(2012年入社/情報科学部 情報メディア学科卒)

## 採用情報

職 務 職 種	<ul style="list-style-type: none"> <li>●営業系職種：営業・海外営業・営業企画・営業管理・マーケティング・技術営業</li> <li>●技術系職種：開発・設計・回路設計・電子制御技術・生産管理・品質管理・生産技術・海外技術指導・コンピュータSE</li> <li>●管理系職種：システム管理・ネットワーク管理・総務・人事・財務・経理・広報</li> <li>●事務系職種：営業アシスタント(営業事務)・SP(セールス パーソン)・一般事務(総務事務・経理事務・工場事務)・CAD・貿易事務・役員秘書</li> </ul>
採 用 学 科	<ul style="list-style-type: none"> <li>●営業系職種：学部学科不問</li> <li>●技術系職種：電気・電子・情報系・精密工学(機械)・化学(材料)・物理・制御工学等の理工系</li> <li>●システムエンジニア：学部学科不問・SEの経験者又は情報処理技術者歓迎</li> <li>●管理系職種：学部学科不問・経理・情報学科等歓迎</li> <li>●事務系職種：学部学科不問</li> </ul>
諸 手 当	公認資格給・地域手当(住宅手当を含む)・家族手当・営業手当・禁煙禁茶手当・ノーマイカー手当制度ほか。
昇 給	年1回有り。
賞 与	年2回有り。
定 年	再雇用の定年制を廃止しました。
勤 務 時 間	<ul style="list-style-type: none"> <li>●工場・研究所部門 / 8:05 ~ 16:50</li> <li>●管理・営業部門 / 8:45 ~ 17:15</li> </ul>
勤 務 地	<ul style="list-style-type: none"> <li>●営業系：岩手・宮城・茨城・埼玉・東京・神奈川・山梨・富山・静岡・愛知・京都・大阪・兵庫・岡山・愛媛・広島・山口・福岡・大分・熊本・海外 他</li> <li>●技術系：大阪・茨城(つくば)・岩手・海外 他</li> <li>●管理系：大阪・東京・茨城(つくば)・岩手・海外 他</li> <li>●事務系：大阪・東京・茨城(つくば) 他 全国</li> </ul>
休 日 休 暇	年末年始・GW・お盆・(結婚)記念日休日制度・有給休暇など <b>フジキン</b> カレンダーによる。(工場・研究所部門年間休日118日)
福 利 厚 生	<p>独身寮、社員持株制度、厚生施設(リゾートホテル利用制度など)、総合ブランドおよびテニスコート、社員旅行、社内クラブ活動(野球・サッカー・英会話・華道等)、健康保険、厚生年金、退職金制度、産休・育休制度あり。</p>  <p>※写真はXIV期刊</p>
資 格 取 得 制 度	<p>職能給、技術資格制度で実力主義を採用し、それぞれの資格を取得するとその資格に応じた公認資格給(複数可)を毎月支給しております。学生時代に取得済みの資格も手当の対象に含まれます。社会人Dr. 制度等、資格取得を奨励しています。</p> <p>&lt;例&gt; 高圧ガス(甲)8,000円(乙)4,000円、技術士8,000円、英検(2,000~8,000円) 情報処理関係(2,000~8,000円)、TOEIC(2,000~7,000円) ほか</p>
人 財 宝 育 成 制 度	社内ノーベル賞・年末社内表彰等の各種表彰制度・改善提案活動も盛んに行われており、能力主義・実力主義人事による組織活性化を図るとともに人材育成にも力を入れております。

## Company Profile

社 名	株式会社フジキン
創 業	昭和5年5月
設 立	昭和29年9月
年 商	約533億円 ※平成28年3月期(連結)
自己資本	245億円
	363億円 ※平成28年3月31日現在(連結)
資 本 金	54億円(グループ合計) ※平成28年3月31日現在
人 員 数	2,800名(グループ合計) ※平成28年3月31日現在



# フジキン フジキンソフト

株式会社フジキン/フジキンソフト株式会社

本 店 〒550-0012 大阪府大阪市西区立売堀2-3-2  
Tel.06-6532-5601(大代表) Fax.06-6533-1812  
 総 本 社 〒530-0012 大阪府大阪市北区芝田1-4-8(北阪急ビル)  
Tel.06-6372-7141(大代表) Fax.06-6375-0697  
Tel.050-3160-7141(IP)  
 新 本 社 〒101-0021 東京都千代田区外神田1-18-13(秋葉原ダイヤビル)  
Tel.03-3252-0301(大代表) Fax.03-5209-8835  
 本 部 〒601-8133 京都府京都市南区上烏羽織田20-1  
Tel.075-661-6791(代表) Fax.075-661-4401



小さな企業に大きな栄誉—国家勲章/褒章(勲四等、旭日双光、藍綬、黄綬)  
 小さなバルブに大きな使命—経済産業大臣 高压ガス認定工場  
 小さな機器に大きな技術—ISO9001/ISO14001/ISO13485/OHSAS18001認定工場  
 ISO27001認証(フジキンソフト株式会社が取得)

低温バルブ NK (日本海事協会) 型式認定 / 低温バルブ DNV-GL (ノルウェー・ドイツ) 型式認定  
 V-Lok L R (英国 船級) 型式認定 / V-Lok B V (フランス 船級) 型式認定  
 V-Lok NK (日本海事協会) 型式認定 / V-Lok ASTM F1397 適合証明書 / V-Lok ABS (アメリカ船級協会) 型式認定  
 T-LOK ABS (アメリカ船級協会) 設計認証 (TK-FUJIKIN CORPORATION が取得)  
 継 手 ABS (アメリカ船級協会) 製造認証 (TK-FUJIKIN CORPORATION が取得)  
 米国機械学会 (ASME) スタンプホルダー 認証 (TK-FUJIKIN CORPORATION が取得)



2005年 内閣総理大臣表彰  
 第一回 ものづくり日本大賞  
 「優秀賞」受賞



2013年 内閣総理大臣表彰  
 第五回 ものづくり日本大賞  
 経済産業省「優秀賞」海外展開部門受賞

## うづくり(営業)部門

### 国内営業第一本部

東北ブロック 東北支店 仙台営業所  
 岩手中央営業所

西関東ブロック 多摩中央営業所  
 甲信中央営業所

### 国内営業第五本部

関東中央ブロック 八丁堀中央営業所  
 日立営業所  
 筑波中央営業所

南関東ブロック 横浜中央営業所 湘南出張所  
 静岡出張所

北関東ブロック 埼玉営業所

### 国内営業第七本部

中部ブロック 名古屋中央営業所  
 北陸中央営業所

近畿ブロック 関西支店  
 京都中央営業所  
 神姫営業所  
 山陽中央営業所  
 新居浜出張所  
 広島営業所  
 周南駐在所

西部ブロック 西部中央営業所  
 大分出張所  
 南九州出張所

### 国際事業本部

東京事務所  
 大阪事務所  
 上海チャイナサービスセンター  
 韓国サービスセンター  
 台湾サービスセンター  
 アメリカサービスセンター

## ものづくり(製造)部門

大阪工場 柏原  
 実戦技術開発センター  
 実戦ユニット技術部 ESUSOC  
 大阪工場 東大阪  
 大阪物流センター  
 万博記念 つくば先端事業所  
 つくば物流センター  
 東北工場  
 山梨サービスセンター  
 大阪ハイテック 研究創造開発センター  
 アメリカ コネチカット工場

### 海外関連会社

Fujikin of America Inc.  
 ・ Fremont Office ・ Austin Office ・ New Jersey Office  
 CARTEN-FUJIKIN Incorporated  
 Carten Controls Ltd.  
 Fujikin (Deutschland) GmbH  
 Fujikin of China Incorporated  
 ・ Shanghai Office ・ Beijing Office ・ Xi'an Office  
 Fujikin Taiwan Incorporated  
 ・ Hsinchu Office ・ Tainan Office  
 TK-FUJIKIN CORPORATION  
 ・ Headquarter/Factory  
 ・ Sales Headquarter/Technical Service Center  
 ・ Hwajeon/Factory  
 Vina World Link Co., Ltd.  
 ・ Head Office ・ Ho Chi Minh Office  
 Fujikin Vietnam Co., Ltd.  
 FUJIKIN BAC NINH INCORPORATED  
 Fujikin Singapore Pte.Ltd.

### ねた&ネットづくり(ソフト・情報)部門

ICT関連  
 事業本部 秋葉原テクニカルセンタ  
 NEWテクニカルセンター  
 京都営業所  
 テクニカルサポートセンター  
 ソフトセンター  
 フジキンうめぎたナレッジセンタ

うめぎた創庵

## 採用窓口(人事専用フリーダイヤル/E-mail)

TEL 0120-178078 (総本社) ▶ jinji-hon@fujikin.co.jp  
 西日本

TEL 0120-203301 (新本社) ▶ jinji-shin@fujikin.co.jp  
 東日本



携帯向け